

平成30年9月14日
金融庁

市場ワーキング・グループ（WG）の再開について

1. 経緯

市場WGは、平成28年4月に麻生金融担当大臣より「市場・取引所を巡る諸問題に関する検討」との諮問を受け、金融審議会のもとに設置されたワーキング・グループ。同年5月から12回にわたり、関係者からヒアリング等を行いながら、顧客本位の業務運営や取引の高速化等について審議を行い、同年12月に報告書を公表した。

以降、当庁では、「投資信託の販売会社における比較可能な共通KPI」（平成30年6月）を公表するなど顧客本位の業務運営を推進し、また、「高齢社会における金融サービスのあり方（中間的なとりまとめ）」（平成30年7月）の公表など、「国民の安定的な資産形成」に向けた取組みを進めてきた。

今般、「高齢社会における金融サービスのあり方」など「国民の安定的な資産形成」を中心に更に議論を深めるため、市場WGを再開することとなった。

2. 構成

会議の構成員は、学識経験者、金融実務家等をメンバー、関連業界団体、関係省庁をオブザーバーとし、金融庁が事務局を務める。詳細については（別紙2）のとおり。

（ 以 上 ）